

単位PTA活動活性化推進事業

《がんばっているPTAを応援したい！そんな思いでこの事業を行っています》

目的

近年、ネットトラブルやいじめ問題など、子どもを取り巻く環境は様々な課題が顕在化してきています。そこで、全ての学校のPTA活動がより充実し、活性化することで、課題解決への糸口を探っていきたいと考えています。この単位PTA活動活性化支援事業は、テーマ事業を通して課題解決に向けて取り組む各単位PTA活動の活性化を願って、支援助成を行うことを目的としています。

助成

実施期間 令和5年4月～令和6年3月31日

採択されたら一事業上限20万円

第一次 申込み

説明書を読んで申込みがあったPTAへこちらから、ご連絡をいたします。
どうすればいいのかわからないか、一緒に考えませんか？
〈今回はLINEグループを作り支援しました〉

もしこの事業にチャレンジしたいと思うPTAは下記の申込票に記入の上事業の2か月前までに
(一社)北九州市PTA協議会にFAXしてください

事業概要記入例〈大谷小学校：子ども教室の開催〉

スマホやゲーム(SNS)の依存防止や抑制、その為の【子どもの居場所作り】を目指しています。
事業として長期の休みを利用して、ボランティアの大学生と一緒に勉強、宿題の実施。遊びの実施・昔遊びの体験・大学生との触れ合いを通じて、子どもが将来を考えるなどの活動を行っていただくと考えます。



【 第一次申込票 】



学 校: _____

会長名: _____

事業概要: _____

連絡先(FAX): _____

〈携帯番号〉 _____

助成できないもの

- 単なる地域のまつり、スポーツ大会、競技会等のイベント活動。
- 単 P・団体の会員の個人的な(資格の取得や知識の習得)のみを目的とした学習。
- 市の委託事業や市から補助金を受けている事業。
- 計画的に積み立てをして実施する周年行事。
(上記の内容でも、やり方次第で助成されるものもあります。)

お願い

- 学校と打ち合わせの上、申請をお願いします。
- 単位 P T A の活性化をめざし助成を行っています。事業が継続して行われるよう工夫をお願いします。
- 助成額を P T A 会計に収入として、計上し事業として周知してください。
- 単位 P T A 主催は、1 事業のみの応募となります。ただし、複数単位 P T A で開催される事業の場合は、代表校が申請してください。

事業主体

- 単位 P T A が主催または共催する事業とする。
- 児童生徒を対象とした事業。
- 会員(保護者・教職員)を対象とした事業。
- 児童生徒・保護者・教職員・地域合同で開催する事業。

過去の実践例【抜粋】

●夏休みの子どもの居場所作り 学びの環を広げる「田野浦にここ塾」

夏休みに子どもたちの居場所を作ることで、子供の安全確保と、自主学力の向上を目指し安定した環境で夏休みを過ごすことを目的とする。

●横代小中学校合同防災体験学習

自然災害で犠牲とならないために、どうすれば自分の身を守る事ができるのかの訓練を実施して、自分の身は自分で守る意識とスキルを習得する。

●自分たちでできる被災地支援と防災事業（福島の小学校児童とひまわりを通した心の交流）

東日本大震災の後、人の絆の大切さ日頃から地域の方々に関わりを持つことの大切さを育むために「福島ひまわり里親プロジェクト」からひまわりの種を購入し、地域の方々と一緒に育て収穫した種を福島に送り交流を続ける。事前交流を行い福島の前戸小学校へ5年生の代表児童が教員と訪問し震災時の防災を学び祝町小学校の全児童に防災授業を実施した。

他にも「単位 P T A 活動活性化推進事業 事例集」を各校へ配布しています。是非ご覧ください。